

## 令和4年度 伊勢崎市佐波郡中体連春季剣道大会要項

- 主催 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 伊勢崎市教育委員会 玉村町教育委員会
- 後援 伊勢崎佐波剣道連盟
- 日時 令和4年4月23日(土) 団体戦  
男子の部 集合時刻・開館8:00 開会式9:20 解散12:00  
女子の部 集合時刻 12:30 開会式13:20 解散16:00  
4月24日(日) 個人戦  
女子の部 集合時刻・開館8:00 開会式8:50 解散11:00  
男子の部 集合時刻 11:30 開会式12:20 解散15:00
- 会場 玉村町社会体育館  
佐波郡玉村町大字上之手1517 0270-65-6699・6537
- 大会役員  
部長 関口 雅晶(玉村中)  
副部長 佐藤 昭宏(玉村中)  
委員長 真下 東(宮郷中)  
副委員長 日暮 由貴(三中) 茶畑 匡仁(二中)  
委員 岡田 明子(三中) 上原 康暉(四中) 須田 涼子(殖蓮中)  
大島 之佳(殖蓮中) 涌沢 直行(宮郷中) 中島 一之(赤堀中)  
星野 誠(赤堀中) 武 雅彦(あずま中) 関 珠那(あずま中)  
秋山 俊樹(境南中) 竹菅原 晃子(境南) 竹内 博利(四ツ葉中)  
後藤 淳(四ツ葉中) 大久保智史(玉村中) 勅使河原章雄(玉村中)  
事務局 茶畑 匡仁(二中) 真下 東(宮郷中)  
会計 茶畑 匡仁(二中)  
報道 日暮 由貴(三中)
- 競技役員  
進行 日暮 由貴 茶畑 匡仁 涌沢 直行 真下 東  
コート作成 ①中島 一之・武 雅彦・上原 康暉 ②星野 誠・大久保智史  
~~検量 茶畑 匡仁 竹内 博利 星野 誠 大久保智史~~  
検量は行いません。各校が責任をもって検査をお願いします。  
試合場係 ①須田 涼子・秋山 俊樹・関 珠那  
②岡田 明子・上原 康暉・後藤 淳  
本部記録・賞状 日暮 由貴  
接待・受付 大島 之佳・勅使河原章雄  
救護 23日(土) 國安友紀恵(看護師)、24日(日) 吉井成美(看護師)  
審判員 伊勢崎佐波剣道連盟審判員  
高体連・小体研審判員(神沢、田代、柴崎、近藤、小林、小此木、定方)  
中体連審判員(中島、涌沢、大久保、茶畑、真下、竹内、星野)  
コート作成係生徒 ①あずま中 ②赤堀中・玉村中  
試合場係生徒 1日目:伊勢崎佐波中学生 2日目:女子の部 あずま中生徒  
男子の部 赤堀中生徒
- 部活動指導員 羽鳥 晃(殖蓮中) 本木 弘章(二中)
- 参加資格 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、当該学校長の参加許可を得た生徒であること。
- 監督・引率 参加選手の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。

10. 参加制限

- 団体戦 — 男女各1チーム（正選手5名・補員2名）
- 個人戦 — 全員

11. 競技規則・競技方法

(1) ○団体戦

- ・男女とも、予選リーグ、決勝トーナメントを行う。（男8チーム、女子8チーム）  
予選リーグは、男女とも4校リーグを行い、各リーグ上位2校による決勝トーナメントを行う。
- ・3分3本勝負。決しないときは引き分けとする。
- ・リーグ戦での各試合の勝敗は、勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は引き分けとする。
- ・リーグ戦の順位は、勝ち数（勝ち1、引き分け0.5）→勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は代表者戦を行う。代表者は任意で、3分1本勝負とし、決しないときは延長戦を勝敗の決するまで行う。ただし、三すくみの場合は3分3本勝負とし、延長戦は1本勝負で勝敗の決するまで行う。なお、延長戦は5分ごとに3分程度の給水時間をとる。
- ・決勝トーナメントの勝敗は、勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は代表者戦を行う。代表者は任意で、3分1本勝負とし、決しないときは延長戦を勝敗の決するまで行う。ただし、延長戦は5分ごとに3分程度の給水時間をとる。

○個人戦

- ・トーナメント戦。
- ・3分3本勝負。勝敗が決しないとき、延長戦を決するまで行う。ただし、延長戦は5分ごとに3分程度の給水時間をとる。

(2) 大会細則

- ①突き技は禁止とする。
- ②上段はとらせない。（隻腕については、その都度協議する。）二刀は使用させない。  
片手技は有効打突としない。無理押しはしないこと。
- ③サポーターなど（足袋・テーピングを含む）の使用については、試合場係の先生に届けてオーダー表に記入してもらうこと。両足可。  
ゴムや革およびすべり止めを底にはった物などは禁止。  
指先単独でのテーピングは届け出不要とする。
- ④防具・剣道着・袴の着装をきちんとすること。  
面紐の長さは、結び目から40cm以内（長い場合は切る）。面の乳革は黒・紺とする。また、面金を黒塗りにするなど通常の配色でない面は使用しない。胴紐はほどけないようにする。小手紐はきちんと結ぶ。お守りなどの付属品はつけない。  
竹刀は3尺7寸以下を使用する。重さは男440g、女400g以上とし、先端部最小直径（男子25mm以上・女子24mm以上）、ちくとう最小直径（男子20mm以上・女子19mm以上）が基準に満たない物の使用は禁止する。  
鏢（つば）の色は革色、白色のものを使用する。透明色は認められずその場で取り替えさせる。
- ⑤選手の名札は、校名を上横書き、名字を縦書きにし、垂れにつける。
- ⑥団体戦に4名で出場の場合は次鋒が、3名で出場の場合は次鋒・副将が不戦敗となる。
- ⑦試合中は、面マスク・マウスガードを着用する。面マスクは鼻まで覆うこと。  
※その他は、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則および、全日本剣道連盟による「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」「暫定的な試合審判法」に準ずる。

(3) 申し込み方法

4月15日（金）までに事務局宛に選手名簿データを送信する。また、大会初日に職印を押した選手名簿を提出する。

(4) その他

- ①監督および審判の服装は、紺のブレザー・白のワイシャツ・えんじのネクタイ・グレーのズボン・紺の靴下に準じたものとする。（全日本剣道連審判員服装規定に準じる。）
- ②決勝戦は伊勢崎佐波剣道連盟・高体連・小体研・中体連の先生方に審判をお願いする。
- ③表彰 団体は1位～3位、個人は1位～3位及び敢闘賞に賞状を与える。  
団体戦優勝・準優勝チームには、優勝杯・準優勝杯を与える。  
（前年度優勝校は優勝杯、準優勝校は準優勝杯の返還を行う。）  
男子：①あずま中 ②三中 女子：①あずま中 ②境南中
- ④各校はオーダー表（B4用紙2枚を貼り合わせたもの）を当日に提出する。

	先	次	中	副	大
○ ○ 中					

※女子は学校名を赤で記入する。

- ⑤本大会は新型コロナウイルス対策の一環として、市郡新人と同程度の対策を行う。保護者の入場は登録選手の保護者1名のみとする。
- ⑥送迎、駐車場等での事故やトラブルについては、一切の責任を負えませんので十分ご注意ください。